

# 何故非がん疾患の緩和ケアに取り組んだのか？

2010年「チャレンジ！非がん疾患の緩和ケア」出版（南山堂）

～ 緩和医療学会でも在宅・非がんの緩和をテーマにシンポジウムを企画 ～  
循環器、腎不全、非がん性呼吸器疾患等の緩和ケアに取り組む医師とつながり

2013年「心不全の緩和ケア」出版（南山堂）

2016年「呼吸器疾患の緩和ケア」出版（南山堂）

2016年7月（社）日本エンドオブライフケア学会設立

《学会の目的・理念と方針》（理事長講演：島内節）  
すべての人に質の高いエンドオブライフケアを」実現していくこと  
その目的達成のための理念・方針は

1. 人権としてのエンドオブライフケアを具現化
2. 市民と多様な分野のケア実践者・教育者・研究者の参画と協働を掲げる



2016年 厚労省がん等における緩和ケアの更なる推進に関する検討会構成員  
国として初めて非がん疾患を検討したい（がん対策の枠組みで）

2017年 厚労省 心不全の緩和ケアワーキング構成員



2018年 心不全が緩和ケア加算の対象に！

2019年「認知症の緩和ケア」（南山堂）

2020年「心不全の緩和ケア 第2版」（南山堂）



循環器の患者に対する緩和ケア提供体制のあり方に関するワーキンググループ

安齊 俊久	北海道大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授
池永 昌之	淀川キリスト教病院 緩和医療内科 主任部長
井上 美枝子	日本心臓ペースメーカー友の会 副会長/神奈川支部長
川本 利恵子	公益社団法人日本看護協会 常任理事
★ 木原 康樹	広島大学大学院医歯薬保健学研究所 循環器内科学 教授
羽鳥 裕	公益社団法人日本医師会 常任理事
平原 佐斗司	東京ふれあい医療生活協同組合 副理事長/視察診療所 在宅総合ケアセンター長/オレンジほっとクリニック 所長
山田 佐登美	川崎医科大学総合医療センター 看護部長付参事 川崎医療福祉大学保健看護学科 特任教授